# でん粉の需給見通しについて

平成24年7月 農林水産省

# 目 次

	ページ
でん粉の需給見通し	1
○ でん粉需給の推移	2
〇 平成24でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し	3
(参考)	
1 いもの生産状況 ····································	7
2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移 ······	9
3 とうもろこしのシカゴ相場の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
4 外国産でん粉の輸入量等の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
5 化工でん粉の輸入量等の推移	12
6 糖化製品の用途別販売数量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
(1) 異性化糖	
(2) ぶどう糖	
	1.0
7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	16
8 でん粉価格調整制度における調整金収支の状況	17

# でん粉の需給見通し

(単位:千トン)

			22	でん粉年度	(実績)	237	ごん粉年度(	見込み)	24	見通し)	25でん粉年度	
			10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		(見通し)
		糖化製品	865	992	1,857	840	960	1,800	869	970	1,839	1,839
需		化工でん粉	177	152	329	155	158	313	170	150	320	320
要		その他(製紙用、ピール用、片栗粉など)	320	298	618	285	310	595	297	303	600	600
		合 計			2,804			2,708			2,759	2,759
		前年度繰越			17			<b>A</b> 5			<b>A</b> 4	3
		国産いもでん粉(生産量)	208	_	208	215	_	215	228	_	228	300
		かんしょでん粉	45	_	45	45	_	45	48	_	48	60
		ばれいしょでん粉	163	_	163	171	_	171	180	_	180	240
供	調整金	コーンスターチ	1,143	1,269	2,412	1,090	1,233	2,323	1,131	1,220	2,351	2,272
給	徴収 対象	輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	64	71	135	63	74	137	74	74	149	149
		輸入でん粉(その他用)	4	3	7	6	9	15	9	9	18	18
		小麦でん粉	10	10	20	9	10	19	10	10	20	20
		合 計			2,799			2,704			2,762	2,762
	次年度繰越				<b>A</b> 5			<b>4</b>			3	3
	( うち国産かんしょでん粉 ) うち国産ばれいしょでん粉				$\left(\begin{array}{c} 1 \\ \blacktriangle 6 \end{array}\right)$			$\left(\begin{array}{c}1\\\blacktriangle 5\end{array}\right)$			$\left(\begin{array}{c} 3 \\ - \end{array}\right)$	

<sup>(</sup>注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。 2. でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

### ○でん粉需給の推移

需要 (単位: 千トン)

でん粉 年 度	糖化製品 (異性化糖・ 水あめ等)	化 エでん粉	その他	繊維・製紙 段ボール	ビール	水 産練製品	その他 (注)	需要量計
10	1,844	389	765	244	165	38	318	2,998
11	1,862	426	749	260	158	35	296	3,037
12	1,865	441	732	259	153	34	286	3,038
13	1,867	420	719	247	156	32	284	3,006
14	1,877	423	700	243	142	32	283	3,000
15	1,909	421	683	240	139	28	276	3,013
16	1,922	426	642	226	129	24	263	2,990
17	1,947	421	639	229	127	21	262	3,008
18	1,949	419	610	220	123	20	247	2,978
19	1,840	397	611	212	117	25	257	2,848
20	1,828	338	593	175	106	25	287	2,759
21	1,712	348	588	195	98	25	270	2,648
22	1,857	329	618	204	92	25	297	2,804
<b>23</b> (見込み)	1,800	313	595	184	100	18	293	2,708
<b>24</b> (見通し)	1,839	320	600	184	100	23	293	2,759
<b>25</b> (見通し)	1,839	320	600	184	100	23	293	2,759

<sup>(</sup>注) その他の欄のその他は、片栗粉、菓子、麺類、調味料、建材、医薬、飼料などの需要量の計で ある。

うウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

供給

(単位: 千トン)

でん粉 年 度	かんしょ でん粉	ばれい しょ でん粉	コーン スターチ	輸 入 でん粉	小麦でん粉	供給量計
10	79	235	2,546	110	28	2,998
11	74	236	2,558	141	28	3,037
12	67	232	2,553	157	29	3,038
13	70	227	2,531	151	27	3,006
14	74	229	2,524	147	26	3,000
15	62	233	2,527	166	25	3,013
16	55	240	2,531	141	23	2,990
17	53	233	2,561	141	21	3,008
18	58	240	2,517	144	20	2,979
19	43	235	2,416	133	21	2,848
20	42	235	2,324	139	20	2,759
21	47	203	2,248	131	20	2,648
22	51	179	2,412	142	20	2,804
<b>23</b> (見込み)	45	169	2,323	153	19	2,708
<b>24</b> (見通し)	46	175	2,351	167	20	2,759
<b>25</b> (見通し)	60	240	2,272	167	20	2,759

(注) 供給数量は、供給量計が需要量計と一致するよう、前年度繰越分を加 え、次年度繰越分を減じている。 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

# 〇 平成24でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位: 千トン)

			24年10月	~25年3月(	見込み)	25年4	1月~9月(見	通し)	24	1でん粉年度	<u> </u>
			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
		糖化製品	17	16	33	19	19	38	36	35	71
	交付金 対 象 用 途	化工でん粉	1	14	15	1	14	15	2	28	30
需要		その他	3	23	26	6	19	25	9	41	50
而女		小計	20	53	73	26	52	77	46	104	150
	その	他の用途	0	39	39	0	32	32	0	71	71
		計	20	91	112	26	84	110	46	175	221
	前期	からの繰越	1	<b>A</b> 5	<b>4</b>	29	84	113	1	<b>A</b> 5	<b>4</b> 4
供給	·	生産量	48	180	228	0	0	0	48	180	228
	計		49	175	224	29	84	113	49	175	224
	次期への繰越		29	84	113	3	0	3	3	0	3

<sup>(</sup>注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

<sup>2.</sup> 交付金対象用途のその他は、ばれいしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙(層間接着用)、水産養殖 餌料など、かんしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。 交付金対象用途外のその他の用途は、片栗粉などである。

# 〇 平成25でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位:千トン)

			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
		糖化製品			
	交付金 対 象 用 途	化工でん粉	60	135	195
需要		その他			
	<b>そ</b> (	の他の用途	0	105	105
		計	60	240	300
	前期		3	0	3
供給		生産量 60		240	300
	計		63	240	303
	次期への	の繰越	3	0	3

### 1 でん粉の需要量の見通し

### (1) 糖化用

- ① 22でん粉年度 残暑等の影響により最需要期の7月を過ぎても販売が順調であったことに加え、23年7月から9月にかけて実施された東 日本大震災に伴う節電により飲料向けの需要が堅調であったことから、前年比145千½増の1,857千½となった。
- ② 23でん粉年度 年度当初は記録的な降雨等の不順な天候の影響により、需要は低迷した。24年2月以降、ノンアルコールビールの新たな異性化糖需要の拡大により堅調に推移しているものの、発泡酒向け水あめ等の需要が大幅に落ち込んでいることから、前年の水準を57千~下回る1,800千~と見込んだ。
- ③ 24、25でん粉年度 毎年の天候の変動はあるものの、特異な天候にならない限り、主要製品である異性化糖は引き続き堅調な需要が見込まれることから、24、25でん粉年度とも前年比39千½増の1,839千½と見込んだ。

### (2) 化工でん粉用

- ① 22でん粉年度 不況やデジタル化による製紙向け需要の落ち込み、安価な輸入タピオカでん粉誘導体への代替の進行により、需要量は、前年比 19千½減の329千½となった。
- ② 23でん粉年度 家庭用・中食用の冷凍食品向け需要が伸びる一方、製紙・段ボール向け需要が低迷しているため、需要量は、前年比 16千<sup>ト</sup>ン減の313千<sup>ト</sup>ンと見込んだ。
- ③ 24、25でん粉年度 冷凍食品向けを中心とした需要の拡大が見込まれるとともに、製紙・段ボール向け需要も下げ止まったと考えられることから、需要量は、前年比 7千ヶ増の320千ヶと見込んだ。

### (3) その他の用途

- ① 22でん粉年度 ビール向け需要は、第3のビールに生産が移行したことにより減少したが、段ボール及び建材向け需要は家電エコポイント制度、住宅エコポイント制度の実施により需要が増加したこと、景気の影響で減少していた需要が回復したことから、全体として前年比30千ヶ増の618千ヶとなった。
- ② 23でん粉年度 ビール向け需要は、ビールの外食向けの販売が回復基調にある一方で、震災により生産施設等が大きな打撃を受けた 水産練製品向けや製紙・段ボール向けの需要が低迷していることから、全体として前年比23千り減の595千りと見込んだ。
- ③ 24、25でん粉年度 製紙・段ボール及びビール向けについては、23でん粉年度と同程度の需要を見込むとともに、水産練製品向け需要の 回復等を考慮して、24、25でん粉年度とも前年比5千ヶ増の600千ヶと見込んだ。

### 2 でん粉の供給量の見通し

### (1) かんしょでん粉

23年産については、植付期の低温や長雨により初期生育は遅れたが、その後の天候が良好であったことから、原料かんしょの集荷量は前年比2千ヶ増の149千ヶとなったものの、でん粉歩留りが低下したため、かんしょでん粉の生産量は前年同の45千ヶとなった。

24年産については、前回の情報交換会において示された国内産かんしょでん粉の需要量である60千½を基本として生産者とでん粉製造事業者との間で締結される売渡契約の状況及び近年の生産状況を勘案し、48千½の生産量を見込んだ。 また、25年産については、25でん粉年度の需要量の見通しを踏まえ、60千½の生産が行われると見込んだ。

### (2) ばれいしょでん粉

23年産については、天候不順による植付けの遅れにより十分な生育期間が確保できなかったことや収穫期の度重なる台風の影響があったものの、原料ばれいしょの集荷量は774千、と過去最低水準となった前年から29千、増加し、ばれいしょでん粉の生産量は前年比8千、増の171千、となった。

24年産については、前回の情報交換会において示された国内産ばれいしょでん粉の供給量の240千½を基本として生産者とでん粉製造事業者によって生産計画が策定され、現在、その取り組みが進められているものの、近年の生産状況を勘案して、180千½と見込んだ。

また、25年産については、25でん粉年度の需要量の見通しを踏まえ、240千ヶの生産が行われると見込んだ。

#### (3) コーンスターチ

24年産(2012年産)については、我が国のコーンスターチ用とうもろこしのほぼ全量を供給する米国において、過去最大の作付面積となっており、順調に生育すれば最高の生産量になるものと予想されていることから、必要量は安定的に供給されるものと見込んでいる。

なお、コーンスターチ用とうもろこしの供給量は、主要な需要先である糖化製品の需要が概ね堅調に推移していることや、23年産の国内産いもでん粉の減産を勘案し、でん粉ベースで23でん粉年度は2,323千½、24でん粉年度は2,351千½と需要に見合った数量が供給されると見込んだ。25でん粉年度についても、同水準と見込んだ。

#### (4) 輸入でん粉

23でん粉年度については、国内でん粉の総需要量から国内産いもでん粉とコーンスターチの供給見込み量を差し引いた分が、輸入でん粉により供給されることから前年比2千ヶ増の137千ヶと見込んだ。

24でん粉年度については、国内産ばれいしょでん粉の供給見込み量は前年より増えるものの、糖化製品向けのタピオカでん粉の需要が増加すると見込み、前年比12千ヶ増の149千ヶと見込んだ。

25でん粉年度についても同じく149千~と見込んだ。

また、23でん粉年度の調整金徴収対象外の輸入でん粉は、10月から3月までの輸入実績と4月から9月までの関税割当数量から15千と見込んだ。

24、25でん粉年度については、23でん粉年度の関税割当数量と同じ18千ヶと見込んだ。

#### (5) 小麦でん粉

小麦でん粉は、主に畜水産練製品向けとして供給されており、23でん粉年度は直近までの輸入実績の傾向から19千~と見込んだ。24、25でん粉年度については、過去の実績から20千~と見込んだ。

# く参考>

## 1 いもの生産状況

### (1) ばれいしょの生産状況等(北海道)

<b>在</b> 在	年産 作付面積		収 穫 量 単収					作付農家	一戸当たり	全算入生産費	労働時間
一一生	HEIJ ELIJ	<del>+</del> 1X		でん粉用	生食·加工食品用等	歩留り	生産量	戸数	作付面積	工并八工庄员	)) (±() F() [D]
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	ナトン	%	チトン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
16	55.4	4,040	2,235	1,107	1,128	21.9	242	18.9	2.93	71,441	8.47
17	55.7	3,860	2,150	1,058	1,092	21.8	231	17.1	3.26	70,773	8.08
18	55.7	3,630	2,022	945	1,077	21.9	207	16.6	3.40	71,322	7.90
19	56.9	3,940	2,242	1,118	1,124	21.3	238	15.9	3.58	71,393	7.90
20	55.2	3,860	2,131	1,031	1,100	22.0	227	15.4	3.58	77,030	7.75
21	54.4	3,480	1,893	863	1,030	22.7	196	14.9	3.65	81,902	8.10
22	54.1	3,240	1,753	745	1,008	21.9	163	14.4	3.76	79,285	7.92
23(見込み)	53.0	3,490	1,850	774	1,076	22.0	171	_	_	_	_

- 注:1. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省統計部「野菜生産出荷統計」による。
  - 2. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省生産局農産部地域作物課調べ。
  - 3. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有(食用、飼料用、種子用)、販売種子、その他及び減耗をいう。
  - 4. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は北海道庁調べ(推計値)による。
  - 5. 生産費は、統計部「農業経営統計調査報告」による。
  - 6. 労働時間は直接労働時間である。

### (2) かんしょの生産状況等(南九州)

在产	年産 作付面積	単収	収 利	<b>生量</b>		歩留り	でん粉	作付農家	一戸当たり	全算入生産費	労働時間
十 <u>年</u> 	11111111111111111111111111111111111111	平权		でん粉用	生食·加工食品用等		生産量	戸数	作付面積	工并八工注页	刀動时间
	千ha	kg/10a	ナトン	チトン	ナトン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
16	14.9	2,940	437	168	269	29.1	49	26.3	0.57	122,507	58.74
17	15.9	3,060	487	170	317	30.9	52	24.7	0.64	122,618	57.72
18	16.6	2,850	472	168	304	31.5	53	23.0	0.72	123,293	56.50
19	17.0	2,610	443	145	298	31.2	45	21.1	0.81	133,942	61.43
20	17.3	2,830	491	151	340	30.2	46	20.6	0.84	139,250	60.17
21	17.5	2,910	509	166	343	31.1	52	19.4	0.90	139,548	59.97
22	17.3	2,450	425	147	278	30.4	45	18.1	0.96	137,258	57.99
23	17.0	2,480	422	149	273	30.0	45	17.4	0.98	_	_

- 注:1. 「南九州」の範囲は、鹿児島県及び宮崎県。
  - 2. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省統計部「作物統計」による。
  - 3. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省生産局農産部地域作物課調べ。
  - 4. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有(食用、飼料用、種子用)、アルコール用、その他及び減耗をいう。
  - 5. 作付農家戸数は鹿児島県及び宮崎県の各県庁調べ(推計値)による。
  - 6. 生産費は、統計部「農業経営統計調査報告」による。
  - 7. 労働時間は直接労働時間である。

# 2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移

(単位:トン、円/KG、%)

								B						
	コーンスター	チ用・					国	別内	訳					
でん粉 年 度	とうもろこ		アメリカ	ל	中(	国	南アフ	ノカ	ブラジ	ル	アルゼン	ノチン	その	他
		単価		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア
11	3,555,272	12.83	3,529,315	99.3%	_	_	25,957	0.7%	_	_	_	_	_	_
12	3,386,825	14.75	2,290,253	67.6%	236,564	7.0%	523,466	15.5%	188,932	5.6%	147,610	4.4%	_	_
13	3,171,610	15.63	2,246,797	70.8%	65,116	2.1%	259,430	8.2%	497,548	15.7%	102,719	3.2%	_	_
14	3,577,962	17.18	2,872,559	80.3%	451,831	12.6%	_	_	144,764	4.0%	108,808	3.0%	_	_
15	3,465,307	19.31	2,967,997	85.6%	332,070	9.6%	20,780	0.6%	117,656	3.4%	26,804	0.8%	_	_
16	3,547,086	17.99	3,370,024	95.0%	113,238	3.2%	43,514	1.2%	20,310	0.6%	_	_	_	_
17	3,583,320	18.19	3,354,375	93.6%	171,730	4.8%	57,215	1.6%	_	_	_	_	_	_
18	3,512,308	26.30	3,397,730	96.7%	105,578	2.9%	_	_	9,000	0.3%	_	_	_	_
19	3,436,720	35.30	3,411,353	99.3%	391	0.0%	_	_	24,976	0.7%	_	_	_	_
20	3,206,332	26.37	3,205,881	99.9%	_	_	_	_	_	_	_	_	451	0.0%
21	3,134,513	22.26	3,122,257	99.6%	_	_	_	_	_	_	12,256	0.4%	_	_
22	3,403,557	27.26	3,403,344	99.9%	_	_	_	_	_	_	_	_	213	0.0%
23 (10-3)	1,477,132	28.37	1,463,883	99.1%	_	_	_	_	13,249	0.9%	_	_	_	_

資料:財務省貿易統計

# 3 とうもろこしのシカゴ相場の推移

(セント/ブッシェル)

	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年
1月	206.76	235.82	266.73	200.13	213.39	390.88	488.57	390.96	385.87	635.24	630.86
2月	204.59	236.29	282.96	200.34	222.96	411.22	516.08	361.88	362.78	690.45	640.39
3月	203.61	233.15	302.49	213.82	223.59	402.01	547.69	376.50	363.60	683.66	650.80
4月	198.77	238.52	315.56	207.88	236.82	361.55	593.36	387.23	354.02	753.10	633.95
5月	205.64	245.92	299.81	208.11	245.48	370.28	597.86	417.98	364.45	721.89	617.01
6月	211.96	239.44	286.21	221.84	238.13	380.98	698.89	412.45	346.78	720.74	599.73
7月	232.39	215.44	235.63	236.43	244.35	325.98	641.63	331.97	374.83	683.73	
8月	259.39	220.42	224.34	215.16	229.78	330.88	549.32	327.14	408.61	713.40	
9月	267.73	228.88	213.99	204.21	241.93	351.04	539.82	322.39	482.81	689.23	
10月	252.42	225.55	204.98	202.06	303.26	357.86	412.63	372.01	545.55	632.12	
11月	242.70	237.30	198.94	193.00	355.81	381.55	373.82	389.94	552.25	627.04	
12月	237.58	247.27	200.38	201.82	369.61	423.79	362.38	395.50	585.58	602.01	
平均	226.96	233.67	252.67	208.73	260.43	374.00	526.84	373.83	427.26	679.38	628.79

(注)1ブッシェルは、25.401kg。

資料:シカゴ商品取引所公表のとうもろこし先物相場の期近ものの月平均

# 4 外国産でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/KG)

でん粉	タピオカで	ん粉	ばれいしょで	でん粉	サゴでん		コーンスタ	マーチ	その他で	ん粉	<b>∧</b> =1
年 度	タイ、ベトナム、 インドネシア	単価	ドイツ、オランダ デンマーク	単価	マレーシア	単価	フランス、 アメリカ、韓国	単価		単価	合 計
11	110,757	19.3	38,331	41.8	14,076	29.1	82	124.4	602	284.8	163,847
12	125,868	21.6	41,335	52.0	13,863	31.1	103	145.2	965	241.3	182,134
13	118,884	26.2	34,441	54.7	14,554	32.5	105	126.3	685	269.7	168,669
14	112,866	23.3	37,203	52.8	15,434	29.5	88	218.1	744	271.7	166,334
15	124,180	22.3	39,621	60.1	15,283	27.0	168	145.0	840	240.2	180,091
16	104,388	27.8	38,627	55.9	16,588	29.1	1,949	46.9	893	257.2	162,445
17	114,484	28.6	38,382	49.5	14,875	37.7	370	116.1	879	286.0	168,990
18	136,973	33.9	19,572	68.2	15,312	45.7	584	123.0	985	309.5	173,426
19	150,252	43.7	2,031	86.3	17,885	50.0	283	163.4	818	299.6	171,269
20	141,888	29.6	10,614	54.4	15,978	47.2	747	115.0	718	289.9	169,945
21	113,237	37.4	19,461	37.9	17,572	43.4	1,510	70.5	1,013	269.8	152,793
22	130,077	45.2	9,703	76.5	18,401	56.5	523	140.0	935	287.9	159,639
23 (10-3)	60,646	36.7	7,942	84.6	8,489	66.3	261	153.8	253	259.9	77,591

(注)その他でん粉には、葛でん粉、蓮根でん粉、緑豆でん粉、えん豆でん粉等がある。

資料:財務省貿易統計

# 5 化工でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/KG)

でん粉			でん粉詞	<b>禁体</b>			デキスト	リン等	つや出し剤・	仕上げ剤	合 計		
年 度	東南アジア	単価	欧州	単価	その他	単価	タイ、 アメリカ	単価	タイ	単価		単価	
11	177,224	50.8	68,425	69.7	54,286	67.9	11,659	71.7	4,170	52.0	315,764	58.6	
12	211,739	50.2	68,432	74.7	59,062	74.6	15,260	67.9	3,829	58.2	358,323	59.8	
13	221,041	51.8	67,076	76.4	52,944	78.2	11,576	76.5	3,702	66.4	356,339	61.3	
14	224,178	49.8	66,161	80.7	62,009	75.6	10,973	72.2	2,659	62.7	365,979	60.5	
15	238,745	46.1	63,384	82.5	70,195	71.7	12,855	64.8	1,947	65.5	387,126	57.4	
16	257,022	49.1	63,091	81.7	100,348	61.4	15,731	62.0	2,504	46.9	438,695	57.0	
17	250,056	54.0	60,800	83.9	91,612	70.8	14,482	71.3	521	49.6	417,471	62.6	
18	271,106	58.4	49,699	101.7	94,721	77.7	7,407	111.2	30	132.6	422,963	68.7	
19	327,714	67.4	34,571	126.2	97,118	82.3	15,404	87.9	0	0.0	474,806	75.4	
20	271,919	55.6	35,083	120.8	78,735	78.2	22,144	68.0	5	112.3	407,885	66.2	
21	289,701	58.1	46,112	92.4	86,640	71.6	25,620	70.1	10	123.4	448,083	65.0	
22	282,415	67.5	45,114	108.2	84,303	76.6	19,350	91.7	3	232.7	431,184	74.6	
23 (10-3)	80,108	56.0	13,546	106.3	24,207	72.7	2,965	101.7	0	0.0	120,827	66.1	

資料:財務省貿易統計

# 6 糖化製品の用途別販売数量

# (1) 異性化糖の用途別販売数量

(単位:千トン,%)

で	ん粉な	F度	1 (	5	1 7	7	1 8	3	1 9	)	2 (	)	2 1		2 2	2
用途	È			比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
清	涼飲	料	574. 6	49. 5	556.0	48. 5	559. 6	48. 2	565. 5	47. 4	531.3	46. 7	549. 9	47. 4	557. 4	47. 5
乳	性 飲	料	97. 6	8. 4	103. 7	9. 1	111. 1	9. 6	119. 0	10.0	107. 8	9. 5	104. 7	9. 0	96. 2	8. 2
調	味	料	86. 9	7. 5	90. 7	7. 9	91. 0	7. 8	92. 4	7. 7	89. 9	7. 9	90. 1	7. 8	96. 0	8. 2
酒		類	79. 0	6. 8	81. 2	7. 1	88. 9	7. 7	97. 1	8. 1	103.8	9. 1	95. 6	8. 2	94. 7	8. 1
13	ン	類	53. 4	4. 6	52. 9	4. 6	55. 6	4. 8	56. 4	4. 7	59. 8	5. 2	62. 4	5. 2	66. 2	5. 2
菓	子	類	33. 5	2. 9	31.6	2. 8	30. 3	2. 6	27. 2	2. 3	25. 0	2. 2	26. 5	2. 3	28. 5	2. 4
冷		菓	31. 9	2. 7	32. 5	2. 8	35. 6	3. 1	32. 9	2. 8	32. 1	2. 8	30. 1	2. 6	31. 2	2. 7
漬		物	29. 6	2. 6	29. 1	2. 5	27. 1	2. 3	26. 9	2. 3	26. 2	2. 3	25. 1	2. 2	24. 8	2. 1
缶	詰	類	10. 4	0. 9	11. 2	1.0	10. 6	0. 9	11.5	1.0	10.0	0. 9	10. 1	0. 9	9. 3	0.8
乳	製	品	9. 2	0.8	8. 2	0. 7	8. 3	0. 7	8.8	0. 7	8. 9	0.8	9. 2	0.8	9. 4	0.8
医		薬	6. 9	0. 6	7. 5	0. 7	6.8	0. 6	7. 0	0. 6	8. 7	0.8	8. 7	0. 7	7. 0	0. 6
そ	の	他	147. 1	12. 7	141.4	12. 3	136. 5	11.8	148. 9	12. 5	135. 3	11. 9	147. 8	12. 7	153. 5	13. 1
	計		1, 160. 1	100.0	1, 146. 0	100.0	1, 161. 4	100. 0	1, 193. 6	100.0	1, 138. 7	100. 0	1, 160. 2	100. 0	1, 174. 1	100. 0
前	年	比	+12.9	(+1.1%)	<b>▲</b> 14. 0	( <b>1</b> . 2%)	+15.4	(+1.3%)	+32.1	(+2.8%)	<b>▲</b> 54. 9	( <b>▲</b> 4.6%)	+21.5	(+1.9%)	+13.9	(+1.2%)

(注) 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

資料:農林水産省生産局農産部地域作物課調べ

### (2) ぶどう糖の用途別販売数量

(単位: 千トン, %)

で	ん粉st	丰度	1 (	6	1 7	7	1.8	3	1 9	9	2 (	)	2 1		2 2	2
用道	Ì			比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
医		薬	18. 7	23. 1	19. 1	23. 8	19. 6	24. 5	18. 7	23. 1	19. 9	26. 1	20. 5	25. 1	21. 1	23. 1
菓	子	類	9. 4	11. 7	9. 1	11. 3	9. 5	12. 0	8.8	10. 9	8. 0	10. 5	8. 6	10. 5	9. 7	10. 6
調	味	料	6. 7	8. 2	6. 4	7. 9	6. 1	7. 6	5.9	7. 3	5. 1	6. 7	5. 7	7. 0	6. 5	7. 1
粉	末製	品	6. 6	8. 1	6. 2	7.8	6. 1	7. 6	6. 4	7. 9	6. 1	8. 0	6. 3	7. 7	7. 0	7. 7
13	ン	類	5. 4	6. 7	5. 6	6. 9	5. 3	6. 7	5. 9	7. 3	5. 6	7. 4	6.6	8. 1	7. 9	8.7
清	涼 飲	料	3. 5	4. 3	4. 0	4. 9	3. 9	4. 9	4. 2	5. 2	3. 4	4. 5	3. 2	3. 9	3. 3	3. 6
酒		類	3. 3	4. 1	3. 3	4. 2	3. 2	4. 0	3. 9	4. 8	3. 7	4. 8	4. 1	4. 8	4. 5	4. 8
ガ		ᄉ	3. 5	4. 3	3. 3	4. 1	3. 2	4. 0	3. 1	3.8	3. 0	3. 9	2. 8	3. 4	2. 6	2. 9
飼		料	3. 3	4. 1	3. 4	4. 2	3. 2	4. 0	3. 1	3.8	3. 0	4. 0	3. 4	4. 0	4. 4	4. 0
缶	詰	類	1. 7	2. 0	1. 6	2. 1	1. 7	2. 1	1.7	2. 0	1. 5	2. 0	1. 7	2. 1	1. 7	1. 9
そ	の	他	18. 7	23. 2	18. 3	22. 8	18. 1	22. 7	19. 2	23. 8	16. 7	21. 9	18. 8	23. 0	22. 7	24. 9
	計		80. 7	100.0	80. 4	100. 0	79. 9	100.0	80. 8	100.0	76. 1	100. 0	81. 7	100.0	91. 2	100. 0
前	年	比	<b>▲</b> 4. 4	<b>(</b> ▲5. 1% <b>)</b>	▲0.4	( <b>△</b> 0.5%)	▲0.5	(▲0.6%)	+1.0	(+1.2%)	<b>▲</b> 4. 7	<b>(</b> ▲5. 9%)	+5.6	(+7.4%)	+9.5	(+11.6%)

<sup>(</sup>注) 1. 結晶ぶどう糖及び全糖ぶどう糖の合計である

資料:農林水産省生産局農産部地域作物課調べ

<sup>2.</sup> 用途のその他には、乳製品、冷菓、ジャム、佃煮、練り製品、ソルビットなどが含まれる。

# (3) 水あめの用途別販売数量

(単位: 千トン, %)

でん粉年度	1 6		1	7	1 8	3	1 9	9	2 0	)	2 1		2 2	2
用途		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
酒 類	227. 5	29. 3	241. 4	31. 6	223. 5	31. 1	209. 9	29. 6	205. 3	29. 7	197. 5	29. 3	190. 7	28. 3
菓 子 類	122. 0	15. 7	127. 6	16. 7	127. 4	17. 7	130. 5	18. 4	127. 8	18. 5	121. 4	18. 0	121. 8	18. 1
調味料	52. 6	6.8	53. 6	7. 0	49. 1	6.8	52. 4	7. 4	51.0	7.4	50. 9	7. 6	48. 5	7. 2
ソルビット	53. 8	6. 9	40. 6	5. 3	37. 2	5. 2	35. 9	5. 1	32. 1	4. 7	31. 2	4. 7	30. 7	4. 7
乳製品	52. 3	6. 7	46. 5	6. 1	38. 3	5. 3	35. 4	5. 0	31.4	4. 5	31.5	4. 7	31.0	4. 6
ジャム	34. 9	4. 5	36.8	4. 8	36. 0	5. 0	35. 1	5. 0	37. 2	5. 4	37. 9	5. 6	38. 7	5. 7
冷 菓	16. 9	2. 2	16. 6	2. 2	16. 6	2. 3	16. 6	2. 3	15. 0	2. 2	16. 5	2. 4	16. 8	2. 5
粉末製品	15. 8	2. 0	16. 3	2. 1	17. 2	2. 4	22. 6	3. 2	26. 1	3.8	24. 1	3. 6	23. 8	3. 5
医 薬	9. 1	1. 2	6. 2	0.8	6. 5	0. 9	6.8	1.0	5. 8	0.8	5. 9	0. 9	6. 9	1.0
清 涼 飲 料	8. 0	1.0	9. 7	1. 3	9. 3	1.3	9. 1	1.3	7. 7	1.1	8. 6	1. 3	10. 0	1.5
そ の 他	183. 4	23. 6	168. 0	22. 0	157. 1	21.9	154. 7	21.8	151.6	21. 9	148. 3	22. 0	155. 2	23. 0
計	776. 4	100. 0	763. 2	100. 0	718. 2	100. 0	709. 0	100. 0	691.1	100. 0	673.8	100.0	674. 1	100. 0
前 年 比	+19.5	(+2.6%)	<b>▲</b> 13. 2	( <b>1</b> . 7%)	<b>▲</b> 45. 0	<b>(</b> ▲5.9%)	▲9.2	( <b>1</b> .3%)	<b>▲</b> 17. 9	( <b>A</b> 2.5%)	<b>▲</b> 17. 3	<b>(</b> ▲2.5%)	+0.3	(+0.0%)

<sup>(</sup>注) 1. 粉あめを含む。

資料:農林水産省生産局農産部地域作物課調べ

<sup>2.</sup> 用途のその他には、パン類、ガム、佃煮、漬け物、練り製品、飼料などが含まれる。

### 7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移

(単位:千トン)

		抱合せ					価格調整制度			
		18SY	19SY	20SY	21SY	22SY	当初対象用途	$\Rightarrow$	拡大後対象用途	23SY (見込み)
		135	92	78	51	37	でん粉糖(糖化製品)		でん粉糖(糖化製品)	31
	ÆιI	26	32	27	24	22	化工でん粉		化工でん粉	29
	制度	_	2	1	2	1	板紙(層間接着用)		板紙(層間接着用)	1
	対対	_	0	_	_	_	食品用トレー・梱包材		食品用トレー・梱包材	0
ば	象	_	1	0	0	0	水産養殖用餌料		水産養殖用餌料	0
れい	75.	_	8	9	8	8	めん類(即席めん類)		麺類(春雨を含む。)	13
い		161	135	115	85	68	小計		菓子類	15
しよ		10	14	15	15	13	水産練製品・食肉製品		水産練製品・食肉製品	10
で	制	9	1	2	1	1	めん類		冷凍調理食品·調味料	2
ん	度	6	15	18	17	17	菓子類		小計	100
粉	対	3	5	9	6	7	春雨			100
	象	41	50	55	52	39	片栗粉		片栗粉	37
	外	10	15	21	27	34	その他		その他	32
		79	100	120	118	111	小計		小計	69
		240	235	235	203	179	計		計	169
		42	32	37	38	33	でん粉糖(糖化製品)		でん粉糖(糖化製品)	29
l .		0	1	0	1	2	化工でん粉		化工でん粉	2
か		0	0	0	0	0	酒類、オブラート		酒類・オブラート	0
<i>\lambda</i>	制						めん類		麺類	3
しよ	度	12	10	6	6	13	菓子類		菓子類	9
で	対						水產練製品·調味料		水産練製品・調味料	
h	象	3	3	1	2	3	水産養殖用餌料		水産養殖用餌料	1
粉		5	3	'	2	3	建材、のり・接着剤		冷凍調理食品•食肉製品	
		57	46	44	47	51	計		建材・のり・接着剤	1
		37			47				計	45
		298	281	279	250	229	合計		合計	214

<sup>(</sup>注1)SYとはでん粉年度のこと。

資料:生産局農産部地域作物課調べ

<sup>(</sup>注2)ラウンドにより合計と内訳が一致しない場合がある。

<sup>(</sup>注3)ばれいしょでん粉の制度対象外のうち「その他」は、ミックス粉やレトルト食品などの用途である。

## 8 でん粉価格調整制度における調整金収支の状況

24. 7. 13現在

				21でん粉年度	22でん粉年度	23でん粉年度(見込み)					
				(実績)	(実績)	見通し (年度当初)	見込み	差			
	対象数量	コーンスターチ用とうもろこし	千トン (でん粉ベース)	2,232	2,430	2,401	2,323	▲ 78			
		輸入でん粉	チトン	122	135	149	138	<b>▲</b> 11			
収入		計	チトン	2,354	2,566	2,550	<b>※</b> 2,461	▲ 89			
		調整金単価	円/トン	6,611	6,307	5,065	4,887	<b>▲</b> 178			
		調整金等収入	百万円	15,563	16,180	12,916	<b>※</b> 12,028	▲ 888			
	対象	ばれいしょでん粉	チトン	85	73	112	100	<b>▲</b> 12			
支出	数量	かんしょでん粉	チトン	46	50	49	45	<b>▲</b> 4			
		交付金等支出	百万円	13,389	12,888	13,240	12,446	▲ 794			
		単年度	百万円	2,174	3,292	▲ 324	<b>▲</b> 418				
収	支	累計(①)	百万円	3,314	6,606	6,282	6,188				
4×	×	未払金(見込み)(②)	百万円	2,273	1,978	1,978	1,716				
		実収支(①-②)	百万円	1,041	4,628	4,304	4,472				

- (注1) でん粉年度当初の見通しにおける調整金単価は、前でん粉年度の平均輸入価格(加重平均)により算定した。
- (注2) 23でん粉年度の未払金(見込み)は、24年10月に食料安定供給特別会計に納付される23でん粉年度第4四半期納付金及び24でん粉年度に販売が繰り越されるでん粉に係る交付金である。
- (注3) 見通し(年度当初)における未払金(見込み)は、前年度の実績を仮置きしている。
- (注4) 四捨五入の関係で、計と内訳が一致しない場合がある。
  - ※ 調整金収入は、今後のコーンスターチ用とうもろこし等の輸入量によっては、見込んだ輸入量とはならず、表記より下回ることも想定される。

資料: 生產局農産部地域作物課試算